

自民党 埼玉県議会議員

美田むねあき

み た 宗 亮

2023年
(令和5年)
夏号

県政報告



発行:埼玉県議会自由民主党議員団
美田むねあき県政事務所 三郷市采女1-91
TEL:048-951-5826
FAX:048-951-5926

URL <http://www.mita-muneaki.com/>

令和5年度の所属委員会 県土都市整備委員会／自然再生・循環社会対策特別委員会(副委員長)



県議会5月臨時会・6月定例会報告

大型補正予算約183億8千万円を議決

選挙後初となる県議会は5月23・24日に「5月臨時会」が開催され、第1号補正予算183億8,387万9千円の計上等を議決しました。また、6月19日からは「6月定例会」が開催され、「埼玉県税条例の一部を改正する条例」などを議決しました。

5月臨時会で議決した第1号補正予算は、国の「物価高克服に向けた追加策」に対応した、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者への支援策です。その概要は次の通りとなります。

①物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援

46億7,877万8千円

②物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援

115億4,191万1千円

③物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

21億6,319万円

農業者等の免税軽油の利用環境改善へ

6月定例会で議決した「埼玉県税条例の一部を改正する条例」は、主に自動車税(環境性能割)と軽油引取税の改正です。

自動車税の改正は、地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、税率を決める燃費基準を段階的に引き上げるためのものです。軽油引取税の改正は、原油価格の高騰を受け農業者等の税負担を軽減するとともに、県への報告制度を年1回に簡素化させることで、より免税軽油が利用しやすい環境となります。(詳細は右表を参照)

軽油引取税の改正について

現状・課題

- ・軽油価格 令和5年5月 **141.2円/ℓ** (令和3年5月比 + 16.4円/ℓ)
- ・免税となった1年目は購入数量等が少量でも毎月報告が必要
▷繁閑期がある農業者等にとって事務負担が重い

県内の免税軽油使用者 農業従事者の約2%



改正による効果

- <利用者にとって>
- ・免税による税負担の軽減
1ℓにつき 3.2.1円の軽減
 - ・免税手続に必要な事務負担の軽減
毎月から年1回の報告に軽減



意見書12件 決議1件を議決

6月定例会では、私も政調会県土・都市整備部会長として関わり自民党議員団として提出した「少子化対策における児童手当拡充に関する意見書」「適格請求書等保存方式(インボイス制度)の円滑な導入に向けた事業者支援の強化等を求める意見書」など12件の意見書と、1件の決議「北朝鮮による弾道ミサイルの発射に重ねて断固抗議し、制裁措置の厳格な履行等を求める決議」を議決しました。

意見書・決議の詳細はQRコードからアクセス→



被災者の方々へ心よりお見舞い申しあげます。

6月2日、3日発生の豪雨被害について

本州付近に停滞した前線と台風第2号の影響により、6月2日夜から3日にかけて県南東部を中心に豪雨が続き、県全体では床上浸水790件、床上浸水3,203件という大きな被害をもたらしました。

■雨の状況《三郷市消防庁舎記録》

6月2日 1時～24時までの総雨量152.0mm、
17時20分時間雨量最大48.5mmを観測
6月3日 1時～24時までの総雨量87.0mm、
1時40分時間雨量最大34.0mmを観測

■被害状況

住宅被害:床上浸水2件、床下浸水9件
道路冠水:71箇所

車両通行止め:9箇所(上口隧道(車1台水没)、
采女隧道、半田(武蔵野線北通り、
成田通り)、他)

■住民避難状況

指定避難所開設数:9箇所
最大避難者数:75名

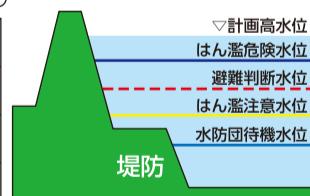


▲采女隧道は3日午前3時より通行止めとなりました。分電盤まで冠水して故障しポンプが稼働しなかつたため、復旧には想定以上の時間を要することとなりました。

内水氾濫への対策強化を要望

はん濫危険水位超過状況(中川・綾瀬川流域)

河川名 [観測所]	最高水位 (m)	はん濫 危険水位(m)	計画高水位 (m)
新方川 [増林(越谷市)]	4.54	4.02	4.79
中川(国) [古川(吉川市)]	4.31	4.10	4.75
綾瀬川(国) [谷古宇(草加市)]	3.91	3.50	4.10



今回の水害の主な要因は、排水が間に合わず起こった「内水氾濫」です。今後は河川、道路、公園等を管理する関係機関がより一層連携し、ハードとソフトを組み合わせた総合的な対策の強化が求められます。

こうしたことから、自民党議員団ではいち早く6月5日に大野元裕知事に「県内全ての排水機場について調査を実施しポンプ機能の強化を図ること」などの緊急要望をしました。併せて国に対して「豪雨災害対策の更なる推進を求める意見書」を提出し、対応を求めました。

今後も、地元・三郷市の安心安全の向上に全力で取り組みます。



▲大野知事への緊急要望の様子。

県内初、一斉防災訓練に皆さんぜひご参加ください！

QRコードから登録フォームにアクセスし参加登録をお願いします。公表に同意いただけた団体・企業等は、県議会ホームページに参加団体として掲載されます。(個人名は公表されません)



シェイクアウト埼玉

あなたも参加しませんか？ぜひ参加登録をお願いします

シェイクアウト訓練は、2008年にアメリカカリフォルニア州で始まった、短時間で、誰でも、どこにいても実施できる防災訓練です。時間になりましたら、それぞれの自宅・学校・職場等で訓練を実施してください。主催者からの合図はありません。

シェイクアウト訓練の後は、さらにプラスワンの取り組みとして災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用などをしてみましょう。(災害用伝言ダイヤルは防災週間や毎月1日と15日などに体験利用できます)

参加方法① 電子申請サービスで登録
下記のURLにアクセスするか、右の二次元コードを読み込み、参加登録ページからお申し込みください。
埼玉県電子申請・届出サービス https://apply.e-hanpo.jp/pref-saitama-uoffer/otherList_detail?tempString=shakeout

参加方法② FAXで登録
下記に必要事項を記入のうえ、この面をFAXにて送信してください。

FAX 048-830-4921
埼玉県議会事務局総務課 総務・IT・情報公開担当

参加形態(必須)	<input type="checkbox"/> 個人・家族 <input type="checkbox"/> 医療・福祉関係 <input type="checkbox"/> 小・中学校 <input type="checkbox"/> 町内会 <input type="checkbox"/> 公的機関 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 企業・団体 <input type="checkbox"/> 保育園・幼稚園 <input type="checkbox"/> 高校・大学 <input type="checkbox"/> 自主防災組織 <input type="checkbox"/> 地方自治体()
参加予定人数(必須)	人	
所在市町村(必須)	(市・町・村)	
参加予定日時(必須)	<input type="checkbox"/> 9月1日11:58	<input type="checkbox"/> 左記以外()
プラスワンで実施予定の取り組み(任意)	<input type="checkbox"/> 災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用 <input type="checkbox"/> マイ・タイムラインの作成 <input type="checkbox"/> ハザードマップの確認 <input type="checkbox"/> 備蓄品の確認 <input type="checkbox"/> その他()	
以下は個人以外の団体等の場合にご記入をお願いします		
組織・団体名		
埼玉県議会ホームページ等に参加団体として掲載してよろしいですか。 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		

お問い合わせ先 埼玉県議会事務局総務課 総務・IT・情報公開担当
048-830-6215 a6210@pref.saitama.lg.jp



▲シェイクアウト埼玉登録フォーム



▲シェイクアウト埼玉については、県議会のホームページをご覧ください。

*シェイクアウトとは=米国カリフォルニア州で生まれた一斉防災訓練です。日本では京都大学防災研究所が2010年頃より日本版シェイクアウトの実施を提唱し、現在さまざまな自治体に広まっています。

斎藤国交大臣らが東埼玉道路等を視察



去る6月25日、斎藤鉄夫国土交通大臣や大野元裕知事を迎えて、「東埼玉道路・(仮称)外環八潮スマートインターチェンジ予定地」と「三郷流山橋と都市軸道路」の視察が行われました。

その中で、東埼玉道路の計画遂行とパーキングエリアの早期完成や、都市軸道路を西に延ばして中川を渡り東埼玉道路まで繋げる必要性について、斎藤大臣や大野知事も大いに



▲視察には斎藤鉄夫国土交通大臣や大野元裕知事の他、石井啓一元国交大臣、三ツ林ひろみ代議士、土屋品子代議士、西田実仁参院議員と共に三郷・八潮・草加・越谷・吉川・春日部・松伏の8市町の首長・自民党公明党の県議会議員が勢揃いました。

理解を示してくれました。

この都市軸道路は県の事業ですが、一級河川に橋を架ける大事業は国の力を借りなければ思うように事が進みません。なかば私のライフルワークとなりつつある中川の架橋と治水対策、あらゆる手を使って成し遂げたいと思います。

都市軸道路延伸想定図

